

ひだまり



第42号 平成27年3月発行

フキノトウ(露の臺)
2月21日 撮影

〒916-0293 越前町江波 50-80-1 宮崎コミュニティセンター内 宮崎地域コミュニティ事務局
TEL 0778-32-7710 FAX 0778-32-3246 E-mail m-community@miyazaki-area-c.net

コミュニティ研修会②

「水害・土砂災害から命を守る」を開催しました!

2月18日(水) 宮崎コミュニティセンターにおいて、防災についての研修会を開催しました。講師の、まちの防災研究会代表 松森和人さんは、「安全な段階で、安全な場所へ避難する」ことの大切さ、そして難しさを、過去の災害を例に、具体的に説明されました。この日は、区長会、壮年会、婦人会の役員さんや地域の方など、約40名が参加、いつ自分の身に起きるともわからない災害への備えについて、熱心に耳を傾けていました。

自分を自分で守る**自助**

1. 甘くみない …災害を甘くみないで速やかに避難
2. 正しく学ぶ …正しい知識が命を守る
3. つながる …いざという時隣近所で助け合えるつながりを

地区レベルで守り合う**共助**

1. 察知する …地域の特性を踏まえて危険情報を察知する
2. 知らせる …地域住民への確実な伝達
3. 逃がす …どこへどうやって逃げるのか、安全で確実な避難ができるようにしておく



ふるさと部会

宮崎のむかし話を紙芝居に!

宮崎地区の伝統文化の継承に取り組む「ふるさと部会」では、各地区に伝わる「むかし話」を語り継ぐ活動の一環として、紙芝居を作ってきました。 これまでに、「稚児の松」「機織り岩」「八田蛇が池」「蟬丸の墓」をイベントでスライド上映したり、手作りの紙芝居で読み聞かせをしてきましたが、もっと皆さんに活用してもらう為に、今年新たに作った小曾原の「餓死霊供養塔」をプロの印刷で10部作製予定です。

今後、シリーズで製作し、出来上がったら保育所などに配布予定!子どもはもちろん、大人の方にも読んでいただきたいので、ふれあいサロンなどへの貸し出しも行います。どうぞご利用下さい。



絵は、古川浩美さん(小曾原)に描いていただきました。



編集後記

今年は、2月22日に早くも「春一番」が吹きました。昨年より18日も早いとのこと。近所の土手では、フキノトウが顔を出していました。春はスギ花粉とともに、確実に近づいてきています。

さて、宮崎地域コミュニティ運営委員会も5年目を迎えます。少しずつ新しい事業にも取り組み始め、今月4日には越前地域コミュニティ運営委員会から「魚のさばき方教室」の指導に来ていただくなど、地域コミュニティ間交流も始まりました。これからも、様々な事業にいろいろな形で、ひとりでも多くの方々にご参加いただきたいと思います。(M)

★宮崎地域コミュニティ運営委員会のホームページができました。ご覧下さい。

<http://www.miya-commu.com/>

★宮崎コミュニティセンターだより「ひだまり」は、越前町のホームページでバックナンバーもご覧いただけます。

http://www.town.echizen.fukui.jp/webworks/web/info/result.jsp?category_id=189